

愛灯園だより

NO 236

発行日 2022. 4. 20



愛灯園前の桜の蕾も青空に向かって咲いてきました！！

新型コロナウイルス感染症の収束の目途が立たないまま、新年度を迎える事となりました。今年度も引き続き利用者様を守るべく、職員一同、日々変化する状況にスピード感を保持して的確に対応して参ります。法人として、最重要課題は『介護人材の確保』が挙げられます。将来、少子化により、生産年齢人口は社会全体で減少することが予想されますが、安定的な経営の継続に介護人材は、必要不可欠であります。そのためには、現在在籍している職員の処遇改善・福利厚生の実施など、離職防止を図るとともに、新規職員の採用に向けて求人活動の充実を図って参ります。

最後にコロナウイルス感染症や、想定外の大規模災害の発生など、介護施設を取り巻く状況に重大な危機感を感じております。また、二〇二四年までに、策定義務がある事業継続計画（BCP）を作成しなければなりません。そのためには、地域住民との連携、災害時の設備の改修・見直しなど問題は山積しておりますが、全職員が一丸となって計画的に取り組んで参ります。

デイサービスの利用者様作品



11月 銀杏並木の散歩道
質感の異なる紙を3種類使用することで、迫力ある銀杏の葉を表現しました。



1月 獅子の福舞
利用者様ひとりひとりに顔を書いて頂き、動きや表情豊かな作品となりました。



3月 春のチューリップ畑
花びらや葉・蝶の配色を工夫し、色鮮やかで春を感じられるよう仕上げました。

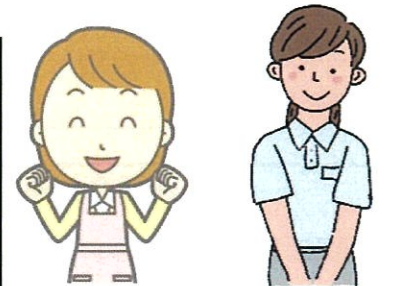
ご協力ありがとうございました。

令和3年4月1日から令和4年3月31日までのご協力者の方々を掲載させていただきます。

甘利 実様、篠原 けさい様、大井 純子様、竹内 孝栄様、塩川 久美子様、黒田 由美子様
木内 公子様、林歯科診療所様、松井農園様、天池区様、みすず幼稚園様

○ これからの予定 ○

- 4月 神社祭縁日・水神祭・複式献立・コンセプトメニュー・各種委員会
お誕生日会・お花見ドライブ・お菓子販売（月2回）・散髪
- 5月 地蔵尊縁日・創立記念日、家族会・総合防災訓練
お誕生日会・お菓子販売（月2回）・散髪
- 6月 道祖神縁日・希望食・危機管理委員会
お誕生日会・お菓子販売（月2回）・散髪



介護をされている、ご家族・専門職へ暖かく感謝の気持ちを伝えていく為に、毎年11月11日が「介護の日」に制定されています。社会福祉法人 愛灯園も「介護の日」に賛同しています。

編集後記

新年度を迎えました。旅立ちの春です。成人年齢が20歳から18歳となり、親としては心配事が増えることとなり、なんだか気が休まらない今日この頃です。しかし、そこは日本人ですね！！桜を見ると心が、落ち着きます。



愛灯園

〒384-0805 長野県小諸市字高峯己1番地

特別養護老人ホーム	愛灯園	}	☎0267-22-8177
短期入所生活介護所	愛灯園		☎0267-25-2233
居宅介護支援相談所	愛灯園		(共通)
通所介護事業所	愛灯園		☎0267-24-0056

令和4年度 事業計画

Ⅰ 事業基本運営要綱

利用者様本位のサービス推進

- ①利用者様のニーズを的確に捉え、個別援助計画に基づいた支援を行う。
- ②各職員は、利用者様本位のサービス向上に向けて、専門性の向上と創意工夫に努める。
- ③各職員は認知症に対する理解を深め、利用者様の心に寄り添った支援を行う。



経営安定

- ①各事業所は、稼働率を意識し、常に高い稼働率を維持できるよう、全職員が責任を持って取り組んでいく。
- ②人材確保の困難に対応するため、人事制度改革を進めるとともに、魅力ある職場づくりに取り組む。

危機管理体制の強化

- ①危機管理委員会の組織的運営を行い、危機発生時の対応強化に取り組む。
- ②感染症対策としては、各職員が正しい知識を習得し、基本に忠実な対応を行うことにより、感染症の予防および拡大防止に努める。

人材育成

- ①教育プログラムを明確化し、各職種および経験年数に応じた研修を行う。
- ②各職員は自己研鑽に努め、専門職としての資質の向上に努める。

特別養護老人ホーム

- ①利用者様のできないことに目を向けるのではなく、各利用者様の強みに着目したサービス計画を立案し、各職員が共通認識を持ち支援を行う。
- ②インシデントおよびアクシデント報告の分析を行い、具体的な対策を実施することにより、再発防止に取り組む。
- ③各職種および職員間の連携強化を図り、組織的な生活支援に取り組む。
- ④エコ活動を意識するとともに、経費削減に努める。



短期入所生活介護事業所

- ①利用者様の日常生活を意識した支援を行う。
- ②稼働率を意識した取り組みを行う。



愛灯園診療所

- ①ターミナルケアの充実を図る。
- ②感染予防・褥瘡発生予防の対策を行う。
- ③各事業所との連携、ご家族・職員との情報共有を行う。
- ④利用者様・職員の健康管理を行う。

通所介護事業所

- ①個別援助計画の見直し。
- ②リハビリ、レクリエーション活動の内容の充実（地域住民への案内配布・広報誌配布）。
- ③居宅介護支援事業者との連携強化と情報の共有。
- ④感染症予防対策の強化、各事業所との連携。
- ⑤安全運転と車両の点検・整備。
- ⑥苦情・事故・ヒヤリハットの原因究明、再発防止に努める。
- ⑦稼働率の安定を図る。



居宅介護支援相談所

- ①利用者様の望む生活を実現するために、適切なケアマネジメントを行う。
- ②利用者様・ご家族の力を活かし、様々な社会資源を活用する。
- ③サービス提供事業者との連携を密に行う。
- ④研修への参加や実践の振り返りを行い、相談援助者としての資質の向上に努める。
- ⑤適正な制度利用を意識し、プランニングを行う。



特別養護老人ホーム 愛灯園

行事の様子

クリスマス会	握り寿司
<p>12月25日クリスマス会を行いました。ハンドベル演奏には、入居者様にもご参加いただき、楽しめました。会に向けて11月から入居者様にはリース作りをお手伝いいただき、施設内を飾り付けました。</p> 	<p>12月、日清医療食品様のご協力のもと、握り寿司を提供させていただきました。久しぶりの握り寿司とあって、入居者様の食欲が倍増！！食べっぷりに栄養士も腰を抜かすほどでした。</p> 
お正月	繭玉作り
<p>A HAPPY NEW YEAR お正月、入居者様はかるたや花札など楽しまれて過ごされました。また、豚汁作りにもご参加いただき、お節料理とともにお召し上がり頂きました。本年も皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。</p> 	<p>小正月の飾り付けのため、繭玉を作りました。皆様、器用に丸めて作られて、赤・黄・緑の繭玉が施設内を彩りました。 1月15日には、どんど焼きで焼き上げて美味しくいただきました。</p> 
節分	ふきのとうの収穫
<p>『鬼は外、福は内』の掛け声とともに一斉に豆が投げられ、写真の鬼を成敗！鬼は、泣く泣くお山へ帰って行きましたとき。今年は、節分に向けて入居者様には装飾品作りを行っていただきました。ご協力ありがとうございました。</p> 	<p>3月末、施設周辺ではふきのとうが見られ、入居者様と収穫へ出掛けました。今年は大収穫で、天ぷらやふきみそにして召し上がっていただきました。ふきのとう独特の味と香りを楽しまれ、春の訪れを感じておられました。</p> 

介護・看護職員募集中！！（施設見学も受付中）

愛灯園では、正社員・パート職員を募集しております。ブランクのある方や未経験の方も大歓迎です。どうぞお気軽にお問い合わせください。スタッフ一同お待ちしております。

